

2022年7月8日

会員・関係各位

地理教育研究会  
理事長 谷川尚哉  
大会委員会

第60回沖縄・那覇大会の開催について（お知らせ）

理事会ならびに大会委員会では、新型コロナウイルス感染拡大を受けて、2022年度研究大会である第60回沖縄・那覇大会の開催方法に関して、議論を重ねてまいりました。今般、開催方法が決定しましたので、お知らせいたします。

第60回沖縄・那覇大会は、現地開催とオンライン開催の併用（ハイブリッド形式）で行うことと決定いたしました。現地にお越し頂けない皆様にも、ぜひともオンライン（リモート）参加をお願い申し上げます。

沖縄での大会は、2002年の宜野湾大会以来、19年ぶりとなります。今年は、復帰50年の節目の年となります。世界がウクライナ情勢等で緊迫している中で、平和教育の聖地である沖縄で、議論を深められればと考えております。そして地理教育にとっても、必修科目である地理総合が開始されました。また地理探究の見本本も出そろっています。私たちが掲げる社会科・地理教育とどのように整合されうるのかを、おおいに議論したいと思っております。

なお大会参加に関しては、別紙「大会開催に関するお願いと注意事項」をお読みください。

多くの皆様方のご参加を、心よりお願い申し上げます。

## ◆大会参加に関するお願いと注意事項◆

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の影響により、第60回沖縄・那覇大会は、現地での開催とZoomを用いたオンラインでの開催（ハイブリッド方式）と併用して行うことになりました。分散会・分科会に関しても、コロナ前までの方式と異なり、発表者のテーマに合わせてプログラムを編成しています。従来とは異なることも多い大会となりますが、ご理解、ご協力の程、何卒よろしくお願いいたします。

以下、現地での参加を予定されている方へのお願いと注意事項になります。必ずご確認ください。なおオンラインにて参加をお考えの方は、「オンライン参加時の注意事項」をご確認ください。

### <現地にて参加される方へのお願いと注意事項>

- ◆ 新型コロナウイルス感染症の流行拡大や沖縄県への緊急事態宣言の発出により、会場が借りられなくなった場合は、急遽オンライン開催のみに変更となることがあります。その際は、地理教育研究会のホームページにてお知らせしますので、必ず確認をお願いいたします。
- ◆ 参加形態に関しては、各自のご判断をお願いいたします。
- ◆ 交通・宿泊の手配は各自の責任においてお願いいたします。
- ◆ いわゆる『密』を避けた形での大会開催となります。会場に関しては、発表者以外は一方を向く形（スクール形式）で行い、会場への入室は、定員を減らしております。受付にアルコール消毒液を設置しておりますので、入室前に必ず手指消毒を行ってください。また検温を実施しますので、ご協力をお願いいたします。
- ◆ ワクチン接種の有無に関係なく、現地での参加に関しては、以下の点にご留意ください。
  - ① 必ずマスクを着用してください。（マスクを外しての会話は控えてください。）
  - ② 大きい声での会話はお控えください。
  - ③ 受付での検温、消毒を実施する場合がありますので、ご協力をお願いいたします。
  - ④ 発熱・せき・のどの痛み等の症状がある場合は、参加を控えてください。
  - ⑤ 昼食時のお弁当の販売はありません。周辺の飲食店をご利用ください。
  - ⑥ お弁当を持参する場合、指定の会場をご利用ください。廊下等の共用部分での飲食は絶対にお控えください。なお飲食の際は、黙食にてお願いいたします。
- ◆ 新型コロナウイルス感染症対策に関しては、自治体や学校においても対応に差があるかと思えます。ぜひ周囲の方々へのご配慮をお願いいたします。

## ◆オンライン参加時の注意事項◆

オンラインでの参加ご希望の方は、参加費を振り込みの上、8月3日（水）までに下記のアドレスまで氏名とメールアドレスをお知らせください。

《大会メールアドレス》chikyouken@gmail.com

- ◆ 振込の確認後、8月5日（金）までに、メールにて参加に必要な情報を返信いたします。なお8月5日（金）の午後5時（17時）になっても参加情報を記したメールが届かない場合は、お手数ですが、再度メールを頂戴できれば幸いです。
- ◆ 参加情報に関しては、以下の4つに分けてお知らせします。
  - ① 1日目「総会」（会員の方は無料）
    - ※総会参加に必要な情報は、会員の皆様に郵送される「大会要項」に記してあります。
    - ※②以降はオンライン参加の申し込みがあった方に、情報をお知らせします。
  - ② 1日目「シンポジウム」
  - ③ 2日目「第1会場」AM：世界／日本地理      PM：地理総合・地理探究
  - ④ 2日目「第2会場」AM：身近な地域      PM：現代世界と平和
- ◆ オンライン参加に際して、接続等のサポートは一切行いません。各自にて、事前に確認をお願いいたします。
- ◆ 回線の状況により、映像や音声に乱れが生じることがありますが、あらかじめご了承ください。
- ◆ 参加の際は、氏名は以下のように入力してください。この情報をもとに参加の承認を行います。正しく入力されていない場合は、参加できないことがあります。

《記載方法》氏名（都道府県・所属先）

  - ※所属先がない場合は都道府県名のみで結構です
  - 《氏名記入例》地理太郎（東京・三番町小学校）
- ◆ 質問等ご発言される際は、司会者（座長）の方で指名をさせていただきます。「挙手機能」や「チャット」等で発言を求めてください。なおその際は可能な限り「顔出し」をお願いいたします。
- ◆ 参加の際は、音声は必ず「ミュート」をお願いいたします。
- ◆ 大会の内容に関する録画や録音は控えてください。なお会としては記録用に録画・録音をさせていただきますので、あらかじめご了承ください。（大会の様子を後日、配信することはない予定です。）

# 第60回 沖縄・那覇大会 発表者一覧

大会2日目 8月7日(日) 9:30~16:30

## ◆第1会場◆

### ◆9:30~12:00【世界／日本地理の学習】<座長：谷川>

- ①田島康弘（鹿児島・鹿児島大学・非）：「文明論としてのイスラーム」を扱って
- ②山本直人（広島・比治山女子中学・高等学校）  
：令和3年度より全面実施となった学習指導要領における中学地理の反省
- ③吉住知文（埼玉・駿河台大学客員研究員）：Web GIS の活用

### ◆13:00~15:30【高校地理～地理総合・地理探究に関するミニシンポジウム】 <座長：吉村>

吉村憲二・和田康喜・井上明日香・高橋 裕・飯塚和幸  
：地理総合・地理探究の授業をどのように取り組むか

### ◆15:40~16:30【高校生の試み】<座長：大野>

越前舞子・佐々木怜美・秋場 聡※指導教員（宮城・仙台二華高等学校）  
：高校生による小学生向け防災教育の実現可能性

## ◆第2会場◆

### ◆9:30~12:00【身近な地域】<座長：武田>

- ①高木 正（神奈川・中央大学非常勤講師）：沖縄における観光業の展開
- ②由井将雄・菅澤雄大（東京・明治大学附属明治高校・中学校）  
：沖縄の軽石から何を学ぶのか
- ③近 正美（千葉・元千葉県立高校）：沖縄修学旅行の事前学習の再構築を考える

### ◆13:00~16:30【現代世界と平和】<座長：柴田>

- ①武田竜一（東京・東京大学教育学部附属中等教育学校）  
：授業実践報告・『島唄』から考える沖縄史～歴史入門
- ②儀間奏子（沖縄・沖縄県恩納村立恩納小学校）  
：コロナ禍でも繋がる・広がる平和教育を目指して
- ③下地治人（沖縄・琉球大学教育学部附属小学校）  
：米軍統治下の沖縄から「これからの社会の在り方」を考える教育実践の  
試み ～沖縄の戦後史教材「米軍統治下の沖縄 1945～1972」の開発～
- ④柴田 健（神奈川・神奈川地教研）：学生沖縄の旅／「現代の沖縄を識る」